

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和08年01月19日

計画の名称	市民の命と暮らしを守る橋梁の防災・減災対策（防災・安全）												
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	堺市												
計画の目標	市民の命と暮らしを守るため、今後想定される南海トラフ巨大地震等の大規模地震時に備え、救急救命活動や救援物資の輸送、復旧支援活動を支えることを目的に、緊急交通路等における橋梁の耐震化を行い、災害に強い都市基盤の整備を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,021	A	2,021	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	緊急交通路等における橋梁の耐震化率を、94%（R7当初）から98%（R11末）となるよう整備する。 緊急交通路等における橋梁の耐震化率を算出する。 （緊急交通路等における橋梁の耐震化率）＝（耐震補強済橋梁数）/（耐震補強必要橋梁数）	94%	98%	98%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)大阪中央環状線・向 陵西歩道橋	耐震補強(0.03km)	堺市	■					52		策定済
	A01-002	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	(市)石津上線・戎橋(浜寺 船尾)	耐震補強(0.04km)	堺市			■	■	■	420		策定済
	A01-003	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)大阪和泉泉南線・霞 ヶ丘歩道橋	耐震補強(0.05km)	堺市	■					32		策定済
	A01-004	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)泉大津美原線(新)・ 太井歩道橋	耐震補強(0.07km)	堺市	■					48		策定済
	A01-005	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	(主)大阪和泉泉南線・北 花田口歩道橋	耐震補強(0.24km)	堺市	■					90		策定済
A01-006	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	(市)戎島出島線・新栄橋	耐震補強(0.03km)	堺市		■	■	■	■	527		策定済	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-007	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	(市)浜寺石津諏訪森線・ 太陽橋	耐震補強(0.05km)	堺市		■	■	■	■	706		策定済	
	A01-008	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	(市)下田津久野2号線・北 山橋	耐震補強(0.04km)	堺市		■	■			146		策定済	
											小計							2,021		
											合計							2,021		

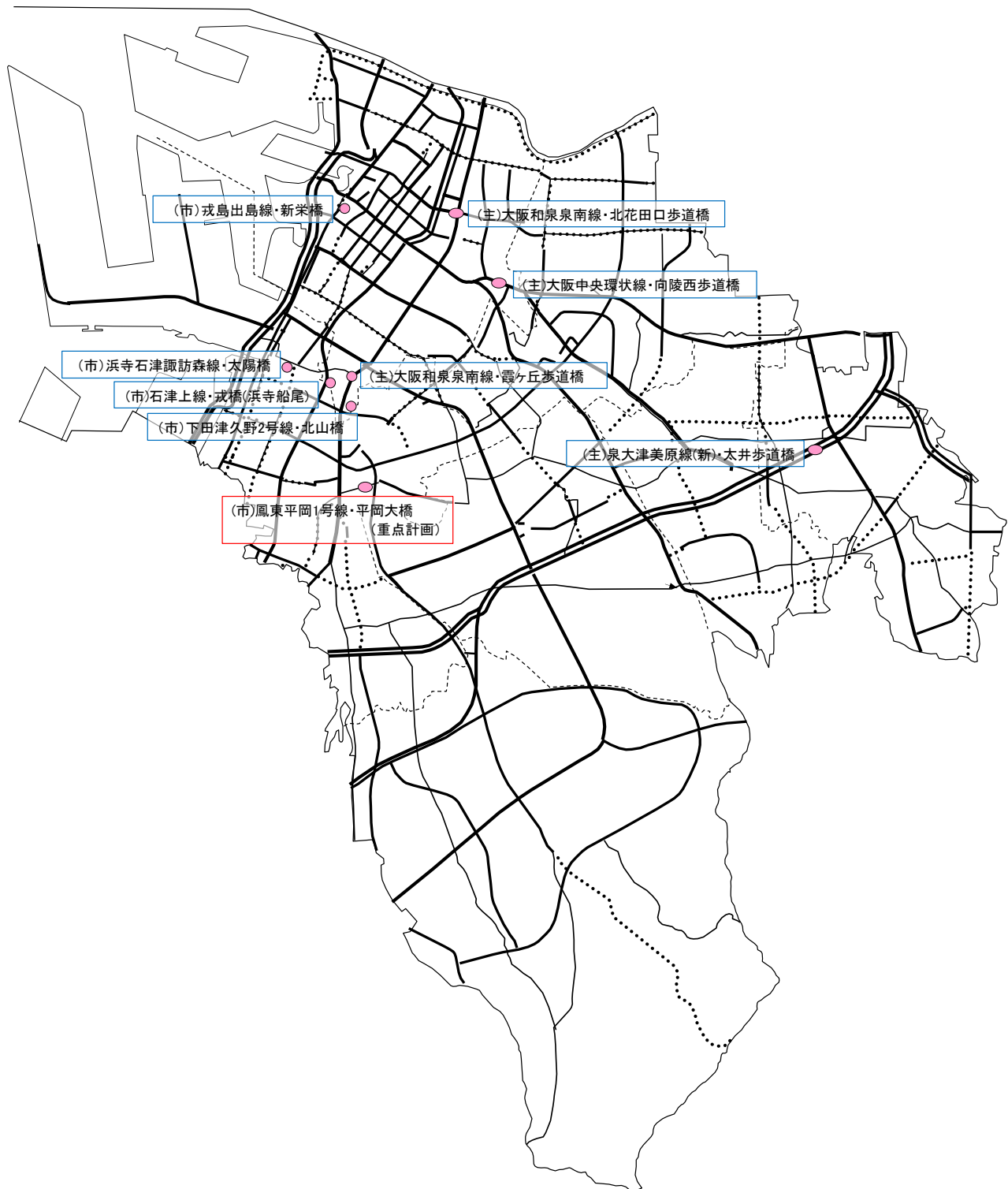
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

重点計画の対象橋梁

非重点計画の対象橋梁



事前評価チェックシート

計画の名称： 市民の命と暮らしを守る橋梁の防災・減災対策（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。（上位計画名：堺市基本計画2025、堺市移動等円滑化促進方針、堺市自転車利用環境計画 等）	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 1) 本市の課題を踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 2) 本市のまちづくりに必要な施策に位置づけられている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性 1) 計画の目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④定量的指標の明瞭性 1) 定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④定量的指標の明瞭性 2) 定量的指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性 1) 計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 1) 十分な事業効果が確認・期待されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境（事業塾度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境（事業塾度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） 2) 計画について住民や民間事業者等との間で合意が形成されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑧地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性） 1) 住民等から事業実施についての要望がある。	○
III. 計画の実現可能性	
⑧地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性） 2) 計画について住民・民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○